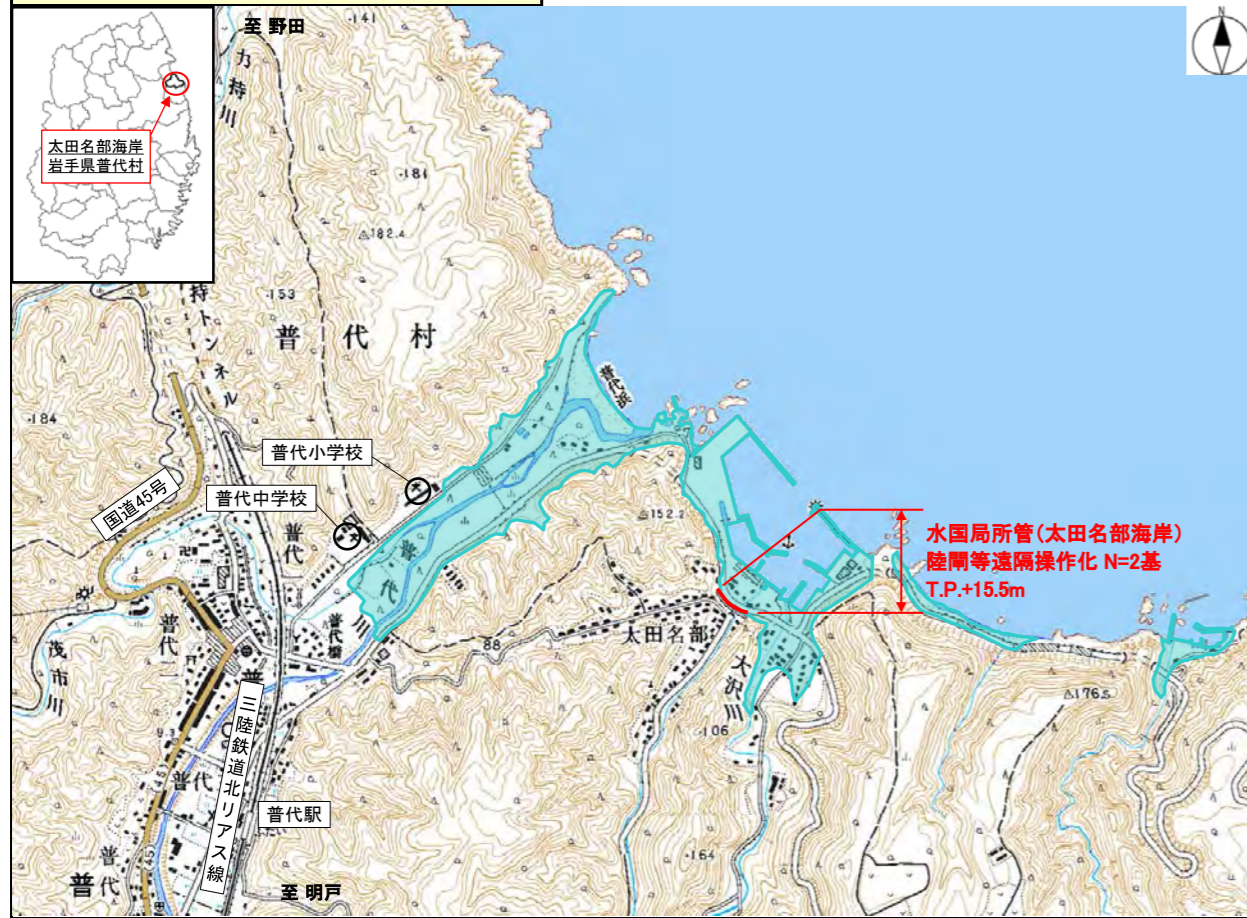


【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



【計画堤防高の設定】

- H23.7.8付海岸関係省庁通知に基づき、以下の手順で計画堤防高を設定した。
 - ①過去に発生した津波の中から設計対象津波を選定。
 - ②せり上がりを考慮した津波の水位を算出し、設計津波の水位を算定。
 - ③余裕高1.0mを加えた高さを新計画堤防高として設定。
- 「岩手県津波防災技術専門委員会」での審議を経て、太田名部海岸では新計画堤防高を被災前と同様T.P.+15.5mと設定し、陸閘等の遠隔操作化を実施する方針。

【被災状況写真】



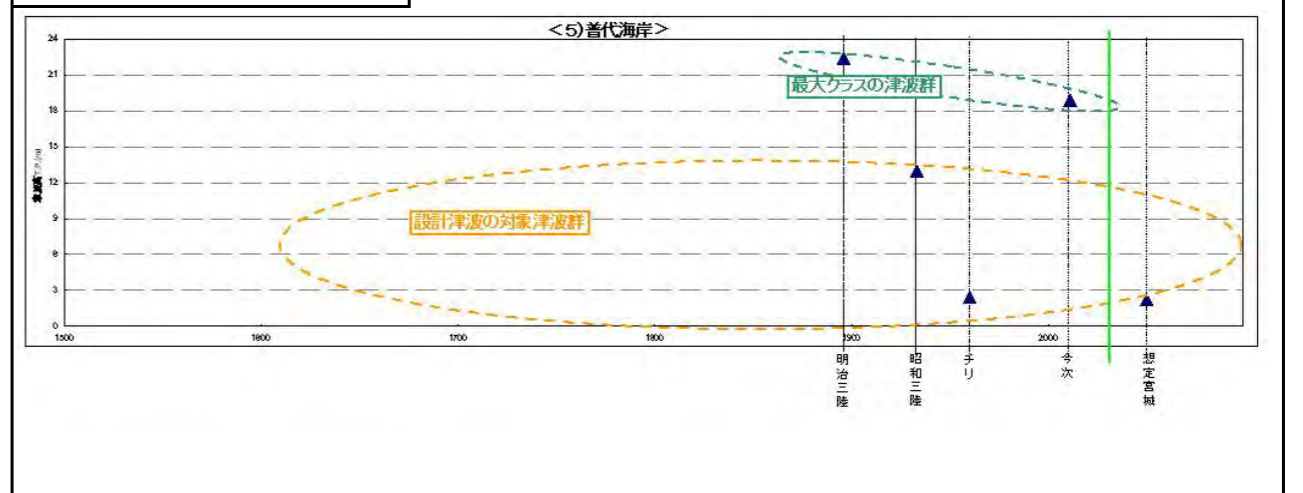
高さT.P.+15.5mの防潮堤は表・裏ともに損壊がなく、津波が越流した形跡はない。背後地の家屋にも全く被害は出ていない。



漁港施設内の建物には損傷は見られるが、全壊していないものも多数あり、他地域に比べて到達した津波の高さや破壊力は小さかったものと考えられる。



【設計対象津波の選定】



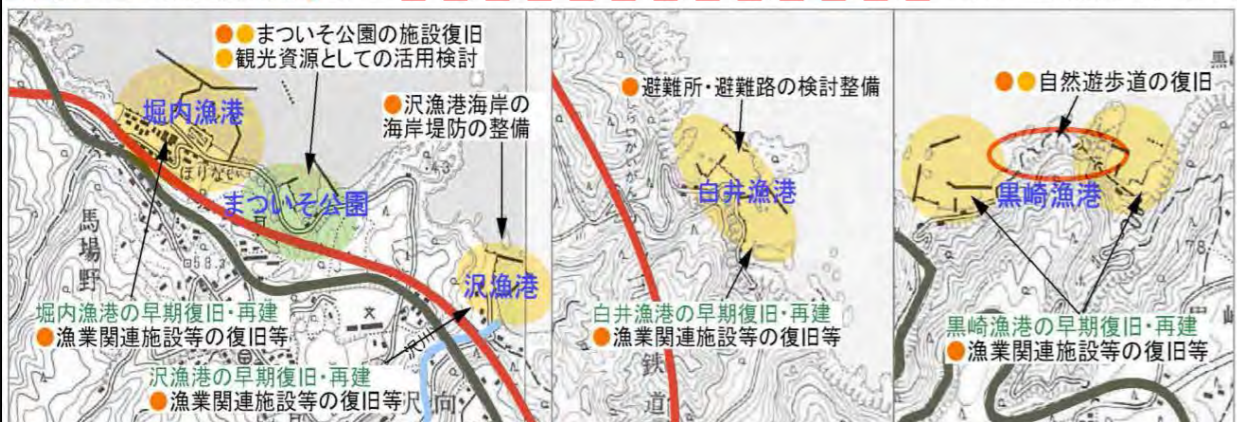
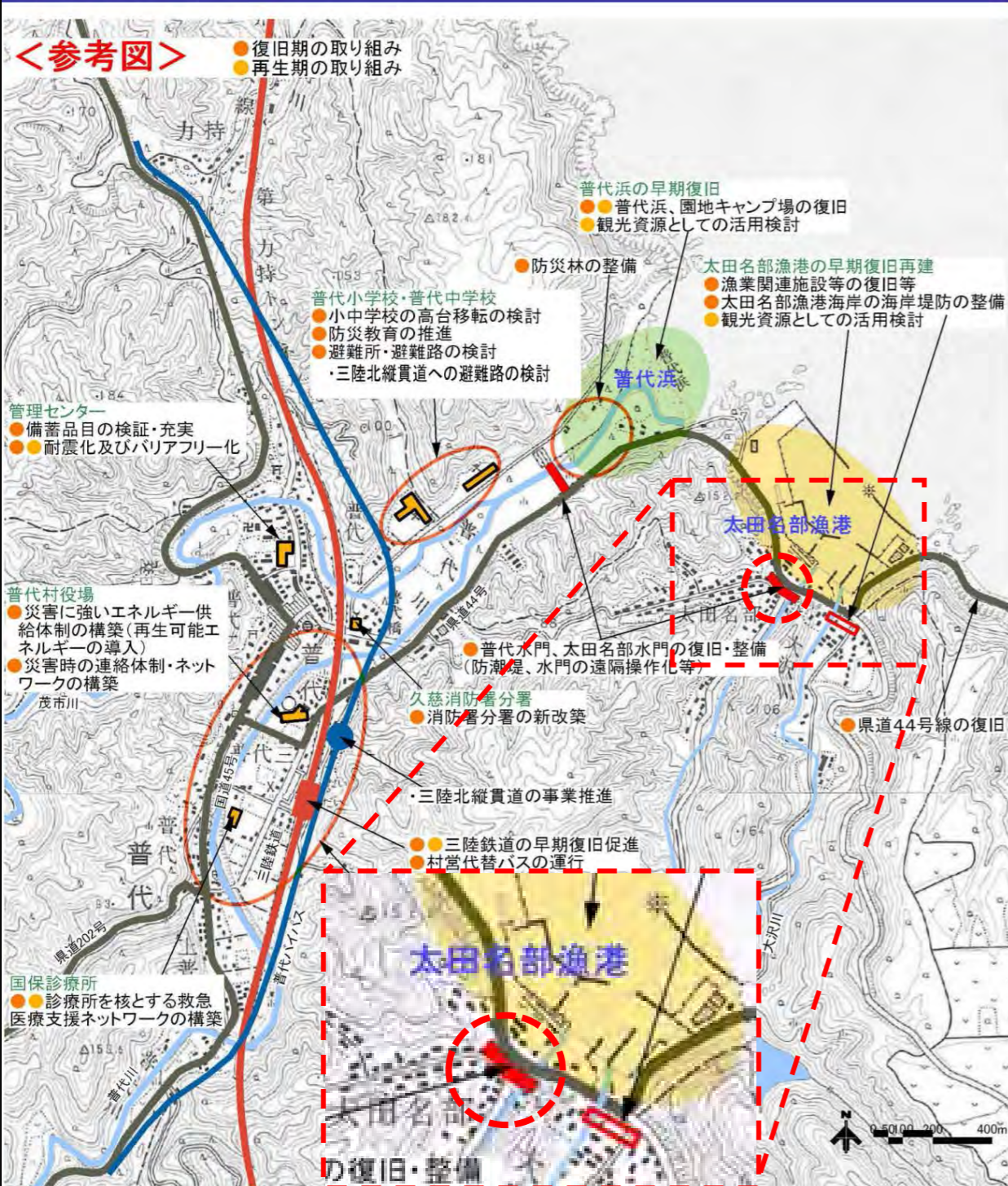
【計画堤防高の設定】

| 地域海岸名 | 今次津波痕跡高 | 設計津波 | | 設計津波の水位による堤防高設定 | 【設計津波の水位による堤防高設定】>【被災前計画高】のチェック | 地域海岸内堤防高 | 被災前計画堤防高 |
|-------|---------|--------|---------|-----------------|---------------------------------|----------|----------|
| | | 対象津波 | 設計津波の水位 | | | | |
| 普代海岸 | 18.4 | 昭和三陸地震 | 13.3 | 14.3 | 被災前計画高にて決定 | 15.5 | 15.5 |

単位:m(T.P.)

普代村復興まちづくり計画 (普代・太田名部地区)

復興計画参考図



普代村ホームページ『普代村災害復興計画.pdf』より

【復旧方針平面図】

